



# どげなかわ

2020 12 月号

も く じ

- 2 新しい安来市政がスタート
- 4 特集：地域と育てる学び舎安来分教室  
ともに
- 12 令和3年度入園・入所児童を募集
- 14 雪への備え
- 15 年末年始の市役所等の業務
- 16 たうんとぴくくす
- 18 市長会通信/人権を考える
- 20 食改さんレシピ/減塩生活
- 22 健康の窓
- 23 新刊図書紹介
- 24 「ジョーホーの森」各種お知らせ
- 32 きらり光る地域（裏表紙）

## 別刷 市民カレンダー

12月の行事／日曜日・祝日診療など

## 今月の表紙

### 引いてダメなら回してみる

第100回記念布部相撲大会。今年は新型コロナウイルス対策のため、3mある綱を使ったロープ相撲に。「ちびっこ相撲」では、2対1の特別な取組を披露しました。小さな力士は、相手の体勢を崩そうと必死に綱を引いていました。が、途中から綱をグルグルと回し始めました。意表を突いた戦法に会場からは歓声が上がっていました。

撮影日／10月25日 場所／布部常設相撲場

## 田中武夫市長のもと、新しい安来市政がスタート 次の世代につなげる

### 安来市づくりを目指して

#### 「オールやすぎ」のまちづくり

このたびの安来市長選挙により市民の皆様の負託を賜り、今後の4年間の市政を担わせていただくことになりました。

たいへん光栄に思うのと同時に、その責任の重さを改めて感じています。

私は市民の皆様に対し、「次の世代につなげる安来市づくり」を公約に掲げてきました。その実現に向けて諸施策を進めるためにも、まず取り組むべき課題は、財政の健全化です。現

在、取り組んでいる行財政改革をさらに進め、収支バランスを改善するため、その原因を究明し、対策を講じていきます。安来市を「次の世代につなげる」ためには、地元でいきいきと働き、暮らしていけるまちにしなければなりません。その実現のため、農林業の振興や地元経済の活性化を図るとともに、自らトップセールスにより市内外に足を運び、安来市の魅力を発信し、企業誘致やU・イターンにつなげていきます。



## 3期12年 安来市政をけん引

平成20年10月に安来市長に就任してから新安来庁舎や総合文化ホール、給食センターの建設などの大型ハード事業を整備。名城100選に選ばれた月山富田城跡の整備にも力を入れました。

子育て、教育環境では、山陰初となる市内小中学校の全普通教室へエアコンを設置。中学生までの医療費無料化などを実現しました。また、母子健康包括支援センターを開設し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行いました。

3期12年にわたり、合併後の安来市の発展と市民生活の向上に尽力されました。



▲任期満了を迎えた10月23日、職員に見送られ安来市役所を後にする近藤宏樹前市長。



▲職員に迎えられ、初登庁する田中市長。

また、子育て支援と教育環境を整備し、地域に即した医療・介護・福祉の充実を図り、安心・安全なまちづくりに全力を尽くしていきます。

これらの市政運営にあたっては市民の皆様の声に耳を傾け、共に未来予想図を描き、その目標に向かって決断・実行します。新型コロナウイルス感染症の影響により、経済の先行きが見通せない状況が続いています。職員と一丸となってこの難局を乗り越え、議員や市民の皆様とともに「オールやすぎ」で未来ある子どもたちにつなげるまちづくりの実現を目指します。今後とも、市民の皆様のご理解、ご協力をお願いを申し上げ、就任のあいさつとします。

### 安来市長選挙、市議会議員補欠選挙の結果

10月11日告示、10月18日執行の市長選挙、市議会議員補欠選挙の結果は次のとおりです。当日の有権者数は3万2064人（男性1万5240人、女性1万6824人）でした。

【開票結果】得票数の多い順

#### ●市長選挙（敬称略）

田中たけお（当選）

9304票

近藤宏樹

6273票

作野幸憲

5742票

※投票総数2万1521票、内無効投票202票  
投票率は67・12%

（前回57・35%）

#### ●市議会議員補欠選挙（敬称略）

福井加代子（当選）

1万825票

丸山せいじ（当選）

6196票

河津きよし 3606票

※投票総数2万1512票、内無効投票885票

投票率は67・09%

（前回無投票）

問い合わせ

選挙管理委員会事務局

TEL 23・3135

